

YA21231

年度	配当	区分	科目名	担当教員	回数	単位
2021	後期	発展	会計制度Ⅲ	斎藤享	15	2

授業の目的

企業会計以外の、主に非営利の様々な会計についてその概要と財務諸表について検討し、其々の法人等の置かれた現状と留意点、問題点を探る。特に非営利会計を理解する上で不可欠な資金収支計算についてより理解を深めて頂きたい。

授業の到達目標

種々の非営利法人についての概要、問題点について把握し、その会計処理の特徴と財務諸表の読み解き方を習得する。

履修条件

財務会計の基礎知識を習得していること。

授業計画

回	授業内容	日程
1	国立大学法人制度改革の概要、財務諸表の体系、各財務諸表其々についての内容、監査制度、特有の会計処理につき、企業会計・学校法人との相違に留意しつつ理解する。国立大学法人の財務分析についても検討する。	10月5日(火) ⑤19:30-21:00
2	独立行政法人の生い立ちと概要、特長・理念、財務諸表の体系、各財務諸表についての内容、監査制度、特有の会計処理、問題点について、実際の財務諸表を読み解きつつ理解する。	10月12日(火) ⑤19:30-21:00
3	学校法人の概要、組織、監査制度、計算書類の体系、各計算書類についての内容、注記事項、予算制度、諸税金の取扱につき理解する。	10月19日(火) ⑤19:30-21:00
4	学校法人特有の会計処理、予算の策定と補正の仕組みを理解する。計算書類を実際に読み解いてみる。	10月26日(火) ⑤19:30-21:00
5	社会福祉法人の生い立ちと概要を理解したうえで、社会福祉法人会計基準における区分の設定、本部会計、財務諸表体系、注記事項、予算制度、監査制度、諸税金の取扱等について理解する。	11月2日(火) ⑤19:30-21:00
6	社会福祉法人の個々の会計処理と、各財務諸表の様式と内容について理解する。社会福祉法人をめぐる種々の問題点についても理解する。	11月9日(火) ⑤19:30-21:00
7	広義の公益法人とは何か、従来、狭義の公益法人についてどのような問題があったのか、それを踏まえて、制度改革前と改革後の概要を理解する。	11月16日(火) ⑤19:30-21:00
8	公益法人の制度改革の概要、改革前の公益法人と改革後の公益法人、公益性判定のポイントについて理解する。公益法人会計基準改正の変遷とその内容を理解する。公益法人の財務諸表の体系と各財務諸表の内容について理解する。	11月23日(火) ⑤19:30-21:00
9	公益法人の財務諸表の構造、正味財産増減取引と資金収支計算の仕組み、更には、諸税金の扱いについて理解する。	11月30日(火) ⑤19:30-21:00
10	特定非営利活動法人の概要と現状、その会計と税務上の扱いについて理解する。人格のない社団の会計と税務上の扱いについても理解する。	12月7日(火) ⑤19:30-21:00
11	国及び地方公共団体における公会計の概要・特徴、地方公共団体と国の位置づけ、地方公共団体の財源の内容と実体、財務報告の目的、重点等について、地方行財政改革の動きと合わせて理解する。	12月14日(火) ⑤19:30-21:00
12	現金主義、修正現金主義、出納整理期限（出納整理期間）、会計年度、地方公共団体の種々の会計の分類と構成、監査委員や包括外部監査人による監査制度の現状と問題点、財政援助団体の管理等について理解する。公会計における粉飾のケースについても解説。	12月21日(火) ⑤19:30-21:00
13	従来の公会計、総務省決算統計方式、改訂モデル、基準モデル、東京都方式といった様々な手法の概要、公会計の統一化と改革の流れとその問題点、地方公共団体の健全化の指標と推進の概要を理解する。現行の複数の地方公共団体の実際の財務諸表とその比較資料を読み解いてみる。	1月11日(火) ⑤19:30-21:00
14	医療法人制度、医療法の改正の概要、医療法人の類型、ガバナンス、業務の類型、更には医	1月18日(火)

	療法人の会計処理、税務上の取扱、監査制度について理解する。	⑤19:30-21:00
15	宗教法人とは何か、事業の概要、会計処理、決算書、税務上の収益事業、消費税の取扱い、管理・運営上の機関等について理解する。各種非営利会計についての比較とまとめ、会計統一化の是非等について検討する。	1月25日(火) ⑤19:30-21:00
試験	レポート	

使用教科書／評価方法等

教科書	教科書は特に使用せず、レジユメを配布する。
参考書	
評価方法	レポート 60%、出席を含む授業への貢献度など 40%
その他	